



玉里中通信

No.2 令和2年5月11日

学校教育目標 (た)くましく (ま)ごころあふれる (り)りしい生徒の育成 小美玉市立玉里中学校

学校再開に向けて

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休業が始まった4月13日から一月が過ぎました。臨時休業に入る前に、始業式や入学式を皆様の御理解をいただき実施することができましたこと感謝申し上げます。

さて、5月29日まで臨時休業を延長することになり、学校から家庭への電話連絡により、健康状態と学習状況等を確認させていただいております。ご心配なことがある場合は、スクールカウンセラー(本日配付「相談室だより」)との面談も可能ですので、ご相談ください。

また、毎日の学習を計画的に行えるよう、毎日の課題を記載した計画表を本日配付しました。教科書、学習ワーク、プリント、県の「いばらきオンラインスタディ」を活用した学習ができるようになっております。さらに、別紙文書にあるように、学習状況等確認日を設ける予定です。

6月1日の学校再開に向けて、お子様が規則正しい生活を送るとともに、家庭での学習に取り組めますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

校生活を送ること、「夢を現実(かたち)に」するために、学校教育目標である「たくましく・まごころあふれる・りりしい生徒」をめざし、中学校生活を充実させることなどを話しました。

また、「在校生代表歓迎の言葉」では生徒会長の小沼さんが、「新入生誓いの言葉」では桜井さんが堂々と発表しました。



新入生誓いの言葉

柔らかく、暖かな風と共に、美しい花々が咲き誇る季節に、私たち44名は、玉里中学校の入学式を迎えることができました。

ただ今は、校長先生の心温まるお祝いの言葉をいただき、ありがとうございました。

私たちは、これから始まる中学校生活を前にして、勉強や部活動、緋秋祭などの行事に夢や希望を抱くと共に、たくさんの友達との新しい出会いに胸を膨らませています。

しかし、その一方で、教科が増えて内容が難しくなる勉強や部活動での先輩後輩の関係など、今までとは違う慣れない環境に戸惑い悩むこともたくさんあるかもしれません。

そのような時には、先生方、先輩方、時には厳しく、時には優しくご指導くださいますようよろしくお願いいたします。

私たち新入生一同は、先生方の教えとこれまで先輩方が築いてこられたすばらしい伝統を受け継ぎ、充実した3年間を過ごせるように、さまざまなことに挑戦していくことをお約束し、誓いの言葉といたします。

(新入生代表 桜井 一路)



5月の予定

11日(月)、12日(火)

○学習計画表等配付日

21日(木)、22日(金)のいずれか1日(指定)

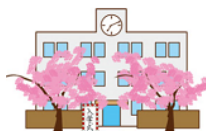
○学習状況等確認日①

28日(木)、29日(金)のいずれか1日(指定)

○学習状況等確認日②



第61回入学式



4月8日(水)、令和2年度入学式が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者は新入生と保護者、教職員に限定しました。また、全員がマスクを着用し、椅子の間隔を広めにとり、窓を開放して式を実施しました。

新入生は、来年度開校する玉里学園義務教育学校の新しい制服を着て式に臨みました。また、緊張しながらも立派な態度で式に臨んでいました。

学校長式辞では、「自分の夢」を明確にして中学

歓迎の言葉 抜粋

桜の花も満開を迎え、今日の喜びに桜吹雪が彩りを添えているようです。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございませう。私たち在校生は、皆さんの入学を楽しみにしていました。本来ならば、この場に在校生全員で参加してお祝いしたかったのですが、コロナウイルスの感染防止のため、代表で歓迎の言葉を述べさせていただきます。

まず、中学校と小学校の違いについてお話します。中学校の授業は1時間が50分になり、教科毎に先生が替わります。授業の内容もより専門的なものになり、テストも小学校よりもずっと範囲が広いので、計画的に自分で学習を進める必要があります。毎日コツコツと学習すれば、多くの知識が身につきます。また、友達と学び合いを行うことで、学習することの楽しさや、大切さを味わうことができます。

また、部活動が加わります。技術面や礼儀面など、たくさんのことを、顧問の先生や先輩方に教わりながら練習を重ね、自分の技を磨き、人間性を高めてください。

そして、季節毎に様々な行事があります。学年に関係なく赤・青・黄の3つの団に分かれて行う体育祭。各クラスで団結し、美しいハーモニーを響かせ合う合唱コンクール。スキー・校外学習・修学旅行などがあります。これらの行事は皆さんの一生の思い出になり、大切な財産になるはずで、友との絆をより一層深めながら、それぞれの行事を楽しんでください。

中学校の3年間というもの、知らぬ間に過ぎていってしまいます。そんな短い3年間でも「充実した3年間だった」と言えるよう、学習や部活動に励み、様々な場面で友達との絆を深めてください。

中学校は、自分自身がより一層成長できる場ですが、ときには自分に降りかかる大きな苦難に直面し、どうすればよいのか困ることがあると思います。そんなときには、私たち上級生や先生方に遠慮なく聞いてください。きっと力になれると思います。

新入生の皆さん、これからの中学校生活を大切に、そして楽しみながら過ごしてください。私たちは、皆さんと送る学校生活を楽しみにしています。共に玉里中の生徒として協力し合い、よりよい玉里中を築いていきましょう。

(生徒代表 小沼 亮左)



交通安全教室

4月9日(木)6時間目に、交通安全教室を実施しました。今回は、新型コロナウイルス感染防止対策として、2・3年生は教室での指導、初めての自転車通学になる1年生は体育館で指導を行いました。各学年とも、交通ルールとマナー、及び自転車の乗り方について指導しました。

1年生は、まず通学路の危険箇所を、職員が撮影した動画を見ながら確認しました。次に、石岡警察署玉里駐在所の折笠様から、自転車通学で気をつけるべきこと(交通ルールとマナー)等の講話をいただきました。また、女性ドライバーの会玉里支部の方から、交通指導をしている中で気づいたことについて話をいただきました。

2・3年生は、動画により交通ルールを守ることの重要性を指導しました。また、女性ドライバーの会や自転車商協同組合石岡支部の方々のご協力により、自転車点検を実施し、不良箇所の修理を依頼できるようにしました。

今後も、交通事故の未然防止のため、交通安全の意識を高める指導を継続します。



避難訓練

4月10日(金)に、避難訓練(地震・火災)を行いました。入学したばかりの1年生にとっては、早急に避難場所・避難経路を確認させる必要があり、臨時休業の前ですが実施しました。今回は第1回避難訓練なので、地震や火災のときに起こる危険や避難の仕方について、事前指導をしっかり行いました。地震発生時の緊急放送を受けて生徒は素早く机の下に移動、火災発生による避難指示の放送を受けて避難を開始しました。

学校長による講評の中で、守るべき「お(押さない)、か(かけない)、し(しゃべらない)、も(もどらない)」について話をしました。特に、階段等において「われ先に」と押したり、かけたりすることで発生する転倒、将棋倒しによる命の危険について触れました。

